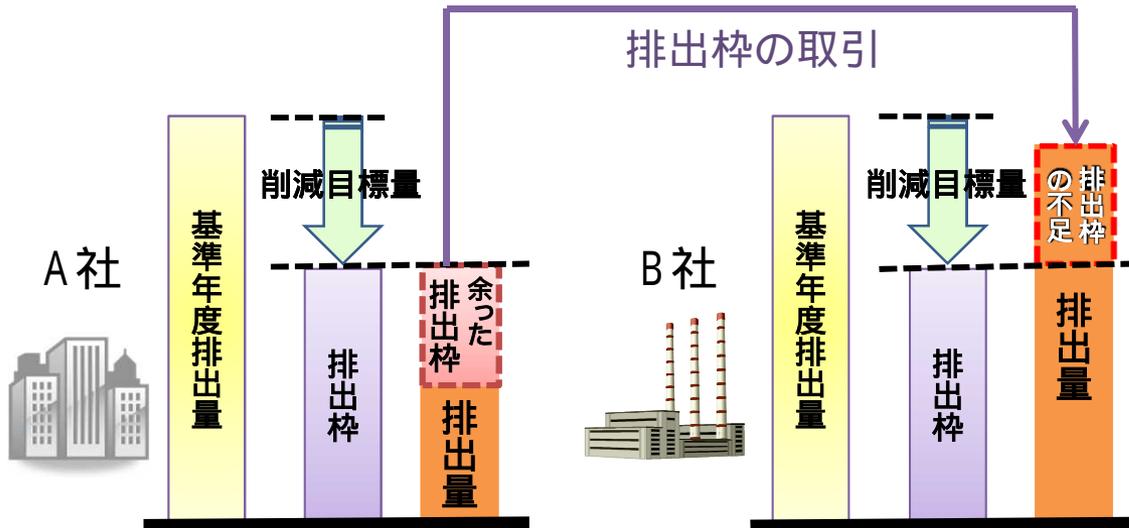


ASSET事業第1期(H24年度)の実績

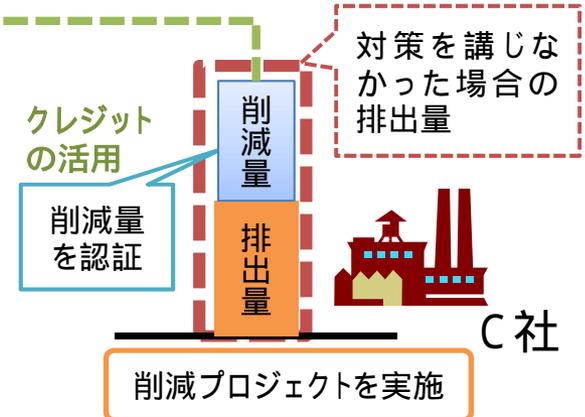
第1期(H24年度)は**9事業者**が参加。9者合計で基準年度排出量(過去3年間の排出量平均) **24,274t-CO₂**に対し、削減目標量**4,628t-CO₂**(削減率約**19.1%**)を掲げ、削減目標年度(H25年度)のCO₂排出削減に取り組んだ。その結果、全体として目標を大きく上回る合計**5,678t-CO₂ / 年**(削減率約約**23.4%**)の削減を達成。目標量に満たなかった者は排出量取引・外部クレジット活用により、削減目標量を達成。**→全9者が削減義務を遵守**
1t-CO₂あたり9,516円の費用で削減。(総事業費約**7.92億円**、法定耐用年数分削減量**83,188t-CO₂**)
更に、事業者にとっては設備更新による高効率化に伴う**エネルギーコスト削減のメリット**がある。

総事業費は事業者が設備更新に要した費用。削減目標年度の実績が法定耐用年数分続くと想定。総事業費791,607,700円 ÷ 削減量83,188t-CO₂ = 9,516円/t-CO₂

排出量取引イメージ (ASSET事業参加者間で取引)



外部クレジット活用イメージ (その他の事業者から調達)



ASSET事業の特徴を生かしたCO₂削減が実現できた。

費用効率性の高い事業を採択することで、全体の所要額を圧縮した。

参加者が削減目標の達成を約束することで、大幅な削減を確実にする。

市場メカニズムを活用した柔軟な手法(排出量取引、クレジット利用)が有効に機能する。